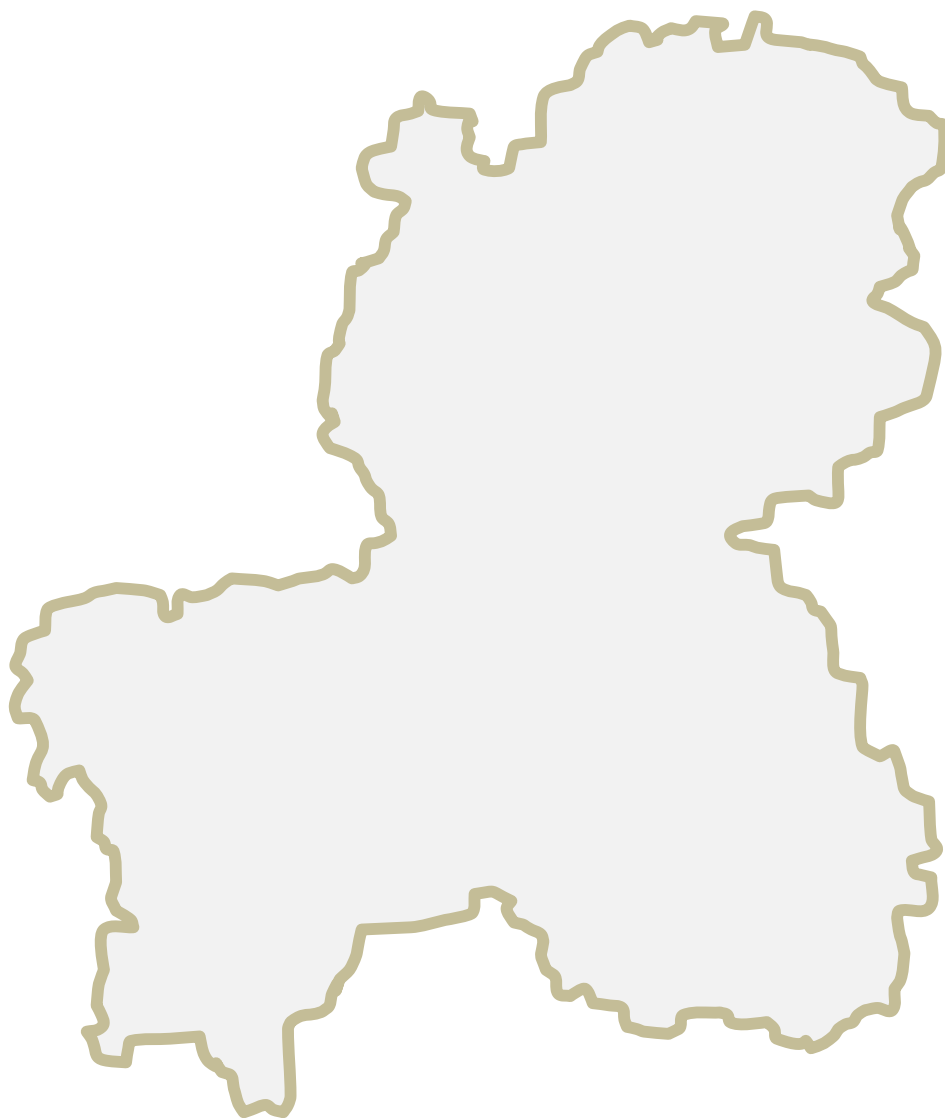

令和7年度採用岐阜県公立学校教員採用選考試験

選考の概要

(高等学校教諭, 特別支援学校教諭)



岐阜県教育委員会

Q 岐阜県はどのような先生を求めているのですか？

A 岐阜県の求める教師像は次のとおりです。

児童生徒を一人の人間として尊重し、あたたかいまなざしで寄り添う教師

誰一人悲しい思いをさせない、愛情と使命感あふれる教師

例えば
いじめや不登校、友人関係のトラブルや学力不振等、児童生徒が抱える諸問題に対して・・・

- 児童生徒の些細な変化にも気付き、心ない言葉や行動に対して、毅然とした態度で指導することができる。
- 児童生徒同士のトラブルに対して、よく話を聞くとともに、児童生徒自身が十分考える機会をつくり、よりよい仲間関係をつくりだすことができる。
- 他の教員や関係機関等と協力しながら解決を図る協調性、コミュニケーション能力がある。

指導方法を工夫し、児童生徒に確かな学力をつける教師

すべての児童生徒が「分かった」「できた」と実感して学ぶことができる授業をするために・・・

- 本時、どんな力を身につけることが必要か、本時の身につけるべき基礎的・基本的な内容は何かを明確にし、どうしたら分かるようになるのか、できるようになるのか、児童生徒の姿を思い描きながら、授業の工夫に努めることができる。
- つまずき、悩む児童生徒に寄り添い、励ましと的確な指導・助言を行い、児童生徒に力をつけることができる。
- 「分かった」「できた」ことへの称賛と、さらなる課題の提示を行うことができる。

幅広い教養と高い専門性をもち、常に学び続ける教師

具体的には・・・

- 児童生徒が自ら考え、解決し、行動できるようにするために、指導・助言ができる幅広い知識と教養がある。
- 社会人としての良識をもち、どのような立場の人とも良好な関係を築くことができる。
- 社会の変化に対応するために、研修会への参加、同僚や先輩教師との交流、読書等のあらゆる機会を通して、教師としての力量を高めようとする向上心がある。



令和7年度採用試験の日程はどのようになっていますか？



試験の日程は次のとおりです。昨年度より約一か月前倒しして実施します。

3月26日（火）
～4月30日（火）

出願期間

6月15日（土）

第1次選考試験

7月5日（金）
（予定）

第1次選考試験

結果通知（電子メール）

7月20日（土）、
21日（日）

第2次選考試験

8月27日（火）
（予定）

第2次選考試験

結果通知（文書郵送）

Q 岐阜県が採用選考試験を実施する上で工夫してきたことは、どのようなことですか？

A より公平性・透明性を高め、人物重視の採用選考試験となるよう次のように取り組んでいます。

【令和7年度採用試験の主な変更点】

- ◎選考試験日程の約1か月の前倒し
- ◎「大学3年生等第1次選考」の実施
- ◎高等学校英語、工業における普通免許状の所持を志願の要件としないスペシャリスト特別選考の実施
- ◎全教科で模擬授業の実施

【従前の工夫】

<平成21年度>

- ◎受験年齢上限の拡大 40歳→45歳
- ◎特別支援学校への志願資格の緩和
- ◎高校音楽における特別選考の実施

<平成22年度>

- ◎工業募集系列の変更
- ◎県教育委員会と連携している岐阜大学教職大学院の修了見込者は、1次試験を免除

<平成23年度>

- ◎前年度1次試験合格者に対する1次の筆記試験の免除制度の導入
- ◎前年度からの常勤講師に対する1次の筆記試験における一般教養・教職教養の問題の免除制度の導入

<平成24年度>

- ◎1次試験の免除対象を岐阜大学教職大学院修了見込者から全ての教職大学院修了見込者へ拡大
- ◎採用候補者名簿登載期間の延長を岐阜大学教職大学院進学者から全ての大学院進学者へ拡大

<平成25年度>

- ◎1次の筆記試験のうち、一般教養の分野からの出題を取り止め
- ◎教科「情報」特別選考を実施

<平成27年度>

- ◎受験年齢制限の撤廃 45歳→59歳
- ◎岐阜県教諭経験者に対する1次の筆記試験における教職教養問題の免除
(高等学校・特別支援学校)
- ◎理工系特別選考を実施(高等学校)

<平成28年度>

- ◎2次試験「適性検査」の1本化
- ◎2次試験「論文試験」の時間延長40分→60分
- ◎2次試験「記述試験」の時間延長60分→75分

<平成29年度>

- ◎特別支援学校教諭の志願種別に「数学、理科、家庭、商業」を新設

<平成30年度>

- ◎1次試験(高等学校・特別支援学校)全員を対象に筆記試験と面接試験を実施
筆記試験における教科専門の時間延長
60分→75分
- ◎2次試験(高等学校)記述試験を廃止
- ◎理工系特別選考の廃止

<平成31年度>

- ◎特別支援学校教諭の志願資格(免許状)の変更

<2020年度>

- ◎加点制の導入
- ◎1次試験における免除規定の見直し

<令和3年度>

- ◎社会人特別選考、地域限定特別選考を実施
- ◎スポーツ特別選考の廃止
- ◎2次の適性検査の廃止
- ◎障がい者特別選考の対象を全障がい種に拡大
- ◎1次の筆記試験のうち教職教養を、2次の集団(グループ)討議及び実技試験を取り止め
(新型コロナウイルス感染症対策)

<令和4年度>

- ◎電子申請による申込の実施
- ◎社会人特別選考の要件の変更
- ◎免除対象の「岐阜県教諭経験者」を「教諭経験者」に変更
- ◎第2次選考試験受験者を対象にWebで適性検査を実施

<令和5年度>

- ◎筆記試験の教科専門の問題数を30問から25問に、時間を75分から60分に変更
- ◎地域限定特別選考の対象について、県外出身者の限定を撤廃
- ◎免除対象の前年度第1次選考合格者の内容変更
- ◎情報資格所有者に加点追加(情報志願者対象)

<令和6年度>

- ◎第1次選考における集団面接を廃止
- ◎第2次選考で全受験者に模擬授業又は実技実施
- ◎筆記試験の教科専門の問題数を25問から20問に、時間を60分から50分に変更
- ◎地域限定の試験内容を一般選考と同一とし、実施する教科(科目)を明示
- ◎美術、工業における普通免許状の所持しない者を対象とするスペシャリスト特別選考の実施
- ◎令和4年度実施の本県教員採用選考試験において、新型コロナウイルスに感染又は濃厚接触者となったことにより、第2次選考試験を辞退(欠席)した者に対する免除の実施

Q 社会人特別選考は、どのようなものですか？

A 社会経験豊かで優秀な人材を求め、より人物を重視した選考を行います。

【対象】

必要な教員免許状を所有し（令和7年3月31日までに取得見込の者を含む）、令和6年3月31日時点において、法人格を有する民間企業（学校法人を除く）又は官公庁（国立大学法人が設置する学校、公立学校を除く）等において、常勤の職としての勤務経験が通算して5年以上（休職、育児休業等の期間は除く）ある者

【募集人員】

・高等学校教諭で3名程度、特別支援学校教諭で2名程度（「一般選考」の外数）

* 次頁の「令和7年度採用予定数」には、「社会人特別選考」における採用予定数は含まれていません。

【免除等】

- ・第1次選考試験において、「教職教養」を免除します。
- ・「社会人特別選考」で合格とならなかった場合は、「一般選考」に出願した者として改めて選考します。

Q 地域限定とは、どのようなものですか？

A 一定期間にわたり地域の活性化に資する人材を求めたものです。試験内容は一般選考と変わりません。

【対象】

採用後、郡上地域（郡上市）・恵那地域（恵那市、中津川市）・飛騨地域（飛騨市、高山市、下呂市）のいずれの地域の学校でも10年程度勤務することが可能な者

【募集人員】

・一般選考（高等学校90名、特別支援学校65名）の内数

* 次頁の「令和7年度採用予定数」には、「地域限定」における採用予定数が含まれています。

【補足】

- ・「地域限定（一般併願）」の科目において「地域限定」で出願し、「地域限定」で合格とならなかった場合は「一般選考」に出願した者として改めて選考します。



受験者数や倍率はどうなっていますか？



過去5年間の受験者数、採用者数、倍率、及び今回の採用予定数は次のとおりです。

		令和7年度採用	令和6年度採用			令和5年度採用			令和4年度採用			令和3年度採用			2020年度採用			
区分	教科(科目)	採用予定数	受験者数	採用者数	倍率	受験者数	採用者数	倍率	受験者数	採用者数	倍率	受験者数	採用者数	倍率	受験者数	採用者数	倍率	
小学校教諭	一般	220名程度	504	219	2.3	485	264	1.8	555	308	1.8	557	270	2.1	567	249	2.3	
	特別支援		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	算数		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	33	20	1.7	19	11	1.7
	理科		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	17	7	2.4	24	12	2.0
	英語		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計		504	219	2.3	485	264	1.8	555	308	1.8	607	297	2.0	610	272	2.2	
中学校教諭	国語	140名程度	50	15	3.3	43	21	2.0	41	18	2.3	50	21	2.4	52	16	3.3	
	社会		74	17	4.4	84	19	4.4	72	27	2.7	90	17	5.3	118	25	4.7	
	数学		62	27	2.3	76	29	2.6	76	36	2.1	58	30	1.9	78	31	2.5	
	理科		34	16	2.1	30	16	1.9	39	14	2.8	47	20	2.4	43	20	2.2	
	音楽		25	6	4.2	28	7	4.0	23	8	2.9	35	7	5.0	31	9	3.4	
	美術		15	4	3.8	9	3	3.0	13	5	2.6	19	6	3.2	10	5	2.0	
	保健体育		120	13	9.2	108	11	9.8	119	17	7.0	108	18	6.0	113	17	6.6	
	技術		3	3	1.0	6	3	2.0	5	4	1.3	6	3	2.0	6	3	2.0	
	家庭		17	6	2.8	8	3	2.7	9	5	1.8	9	4	2.3	4	3	1.3	
	英語		71	28	2.5	77	32	2.4	79	23	3.4	78	33	2.4	71	22	3.2	
	合計		471	135	3.5	469	144	3.3	476	157	3.0	500	159	3.1	526	151	3.5	
高等学校教諭	国語	90名程度	46	11	4.2	52	15	3.5	47	14	3.4	79	25	3.2	65	16	4.1	
	地理歴史		68	13	5.2	61	18	3.4	66	16	4.1	74	15	4.9	84	18	4.7	
	公民		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	数学		65	10	6.5	69	16	4.3	71	9	7.9	96	12	8.0	77	25	3.1	
	理科		53	7	7.6	53	7	7.6	77	17	4.5	75	8	9.4	85	10	8.5	
	英語		42	9	4.7	34	10	3.4	47	18	2.6	47	19	2.5	54	13	4.2	
	保健体育		103	10	10.3	106	10	10.6	106	15	7.1	142	11	12.9	124	16	7.8	
	音楽		9	0	—	6	1	6.0	10	1	10.0	—	—	—	—	—	—	
	美術		9	2	4.5	—	—	—	15	1	15.0	—	—	—	9	2	4.5	
	家庭		19	6	3.2	23	6	3.8	22	3	7.3	22	5	4.4	18	4	4.5	
	農業		5	1	5.0	13	8	1.6	13	3	4.3	14	5	2.8	14	5	2.8	
	工業		18	6	3.0	16	4	4.0	14	8	1.8	18	10	1.8	15	8	1.9	
	商業		42	10	4.2	44	5	8.8	43	3	14.3	52	6	8.7	66	8	8.3	
	情報		24	2	12.0	18	2	9.0	10	3	3.3	10	5	2.0	9	1	9.0	
	書道		—	—	—	—	—	—	14	2	7.0	—	—	—	—	—	—	
	福祉		—	—	—	2	2	1.0	8	1	8.0	8	1	8.0	—	—	—	
合計	503	87	5.8	497	104	4.8	563	114	4.9	637	122	5.2	620	126	4.9			
特別支援学校教諭	60名程度	167	64	2.6	157	66	2.4	154	57	2.7	198	80	2.5	204	70	2.9		
養護教諭	13名程度	170	15	11.3	155	20	7.8	154	29	5.3	159	33	4.8	139	29	4.8		
栄養教諭		37	2	18.5	32	4	8.0	29	5	5.8	37	9	4.1	43	3	14.3		

※採用者数には、採用延期からの採用者の数を含みます。

※「令和7年度採用予定数」には「社会人特別選考」、「スペシャリスト特別選考」の採用予定数は含みません。

Q 試験内容はどのようなものですか？

A 教師としての基礎的な知識や技能はもとより、求める教師像に照らした“人物重視”の試験を行っています。

第1次選考試験

筆記試験 **教職教養**

15分 10問

教員としての専門性をみます。

筆記試験 **教科専門**

50分 20問

教員としての専門性をみます。

第2次選考試験

論文試験

60分

教育に関するテーマについて、自分の考えを論文としてまとめる試験

論理的な思考力や表現力をみます。

模擬授業

時間・内容は
種別、教科により異なる

教科等の専門的な指導ができるための実践的な指導の能力をみます。

個人面接試験

20分程度

民間の企業や、教職の専門家等による面接

教員としての適格性や将来性をみます。

プレゼンテーション面接試験

20分程度

教育現場等における場面において教育者としてどのような言動をとるか考え、実際に演示した後、質問に回答する形態の試験
自分の考えや思いを相手に伝える表現力、論理性等をみます。

※第2次選考試験受験者を対象にWebで適性検査を実施し、個人面接試験の参考資料とします。



筆記試験（1次）の内容や配点等はどうなっていますか？



次のとおり、解答は全てマークシート方式で、電算処理されます。

	教職教養	高等学校 教科専門	特別支援学校 教科専門
解答方式	マークシート方式		
問題数 及び 出題範囲	全10問 教職教養に関すること 教育原理 教育心理 教育放棄 人権教育 等 ※学習指導要領からの出題も含む	全20問 国語、地理歴史(地理)、 地理歴史(日本史、世界 史)、数学、理科(物理)、 理科(化学)、理科(生 物)、英語、保健体育、 音楽、美術、家庭、福祉、 農業、工業(機械系)、工 業(電気・電子系)、工業 (建築・土木系)、工業 (化学系)、商業、情報 ※学習指導要領からの出題 も含む	全20問 各教科、特別の 教科 道徳、外国 語活動・外国語、 総合的な探究の 時間、特別活動、 自立活動、障が い児教育 ※学習指導要領か らの出題も含む
時間・配点	15分・100点	50分・400点	50分・400点
採点方法	電算処理		

昨年度の第1次選考試験問題はこちらから
<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/edu/336755.html>



- 1 次の文章は、「教育基本法（平成18年法律第120号）」の第五条である。A～Dに当てはまる語句の組合せとして正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は1。

第五条 A は、その保護する子に、別に法律で定めるところにより、普通教育を受けさせる義務を負う。

2 義務教育として行われる普通教育は、各個人の有する能力を伸ばしつつ社会において B に生きる基礎を培い、また、国家及び社会の形成者として必要とされる基本的な資質を養うことを目的として行われるものとする。

3 国及び地方公共団体は、義務教育の機会を保障し、その C するため、適切な役割分担及び相互の協力の下、その実施に責任を負う。

4 国又は地方公共団体の設置する学校における義務教育については、D を徴収しない。

- | | | | | |
|---|-------|-------|---------|-------|
| ① | A 保護者 | B 自立的 | C 水準を確保 | D 授業料 |
| ② | A 保護者 | B 計画的 | C 教育を遂行 | D 授業料 |
| ③ | A 保護者 | B 自立的 | C 教育を遂行 | D 教育費 |
| ④ | A 国民 | B 計画的 | C 教育を遂行 | D 教育費 |
| ⑤ | A 国民 | B 自立的 | C 水準を確保 | D 授業料 |

Q 論文試験（2次）はどのような観点で評価されるのですか？

A 論文試験は、次のような観点で評価を行っています。

教育観に立った主義・主張

- ・ 体験などをもとに具体的な記述ができているか
- ・ 内容が説得力のあるものか
- ・ 課題に対して多面的な見方ができているか 等

文章構成等

- ・ 読み手にわかりやすい文章構成がなされているか
- ・ 与えられた字数を、精一杯生かして論じようとしているか 等

正確さ

- ・ 丁寧に書こうとしているか
- ・ 誤字、脱字はないか 等

論文試験の出題例

（令和6年度高等学校教諭・特別支援学校教諭共通問題）

近年の技術の発達や新たなニーズなど学校教育を取り巻く環境の変化のなかで、新たに求められる教師自身の学びの姿勢を述べるとともに、児童、生徒の可能性を引き出すために、あなたが学校で実践したいことについて具体的に述べなさい。

Q 面接試験（2次）はどのような観点で評価されるのですか？

A 第2次選考試験の個人面接試験、プレゼンテーション面接試験は、次のような観点で評価を行っています。

個人面接試験

態度

- ・身だしなみは教師として適切か
- ・節度ある態度か
- ・礼儀正しいか
- ・立ち居振る舞いは落ち着いているか 等

表現力

- ・話の内容に統一性があるか
- ・語調、声量は適切か
- ・説得力・表現力はあるか 等

明朗性

- ・快活さが伝わってくるか
- ・情熱や気迫が伝わってくるか
- ・清潔感があるか 等

積極性

- ・自分自身に自信をもっているか
- ・実行力があるか
- ・正しい判断力をもっているか 等

協調性・責任感

- ・教育に対する意欲や使命感はあるか
- ・誠実感があるか
- ・信頼感があるか 等

※第2次選考試験受験者を対象にWebで適性検査を実施し、個人面接試験の参考資料とします。

評価

10段階に分けて評価します。

プレゼンテーション面接試験

態度

- ・ 熱意や快活さはあるか
- ・ 表情に豊かさはあるか
- ・ 真摯に取り組もうとしているか 等

表現力

- ・ 目的が明確な語りとなっているか
- ・ 説得力はあるか
- ・ 話し方の工夫をしているか 等

論理性

- ・ 筋道の立った考え方ができているか
- ・ 相手の立場や考えなどに配慮して話しているか
- ・ 話の内容に妥当性や論理性はあるか 等

判断力

- ・ 設定された場面を正しく理解し、状況をふまえた的確な言動がとれているか
- ・ 教育的な判断・配慮がみられるか 等

社会性・使命感

- ・ 社会常識に適合した判断ができているか
- ・ 教育者としての使命感があるか 等

評価

10段階に分けて評価します。

Q プレゼンテーション面接試験の内容はどのようなものですか？

A 学校生活に関係のある具体的な場面設定をもとに、児童生徒に対する働きかけや保護者に対する説明等を面接委員の前で実際に演じてもらうものです。プレゼンテーション後に、その内容に係る質問を中心に応答します。

「プレゼンテーション面接試験」の実施方法

1

課題提示

試験開始時に、面接委員から課題が示される。

2

準備

示された課題について、数分間で、面接委員の前で演じる内容を考え、発表の準備をする。

3

プレゼンテーション

対象が目の前にいるものと想定して、数分間で、児童生徒に対する働きかけや保護者に対する説明等をする。

4

質問

面接委員からの質問に対し、自分の考えを説明する。

出題例

高等学校教諭

あなたは、高校2年生の担任です。ある日の学年集会で、学校の近隣に住むお年寄りを講師として招いて、戦争体験について講演をしていただいたところ、クラスの生徒の大半が講演中に居眠りをしているのを見かけました。学年集会が終わり、クラスの生徒が教室に戻ってきた場面を想定して対応してください。

特別支援学校教諭

あなたは、知的障がいを対象とした学級（中学部1年生）の担任です。A君とB君がけんかをしていたところ、仲裁に入ったC君が、けんかをやめさせるために、2人を叩いてしまいました。その場面を想定して対応してください。

Q 模擬授業（2次）の内容はどのようなものですか？

A 各志願種別、各教科の専門的な指導ができるための実践的な指導の能力をみます。

<実施校種教科>

高等学校全教科、特別支援学校

※ただし、高等学校保健体育、音楽、美術、家庭については、模擬授業のなかで実技に係る試験を実施します。

昨年度の模擬授業の内容はこちらから

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/edu/336755.html>



Q 模擬授業（2次）はどのような観点で評価できるのですか？

A 教科により観点や配点等は異なりますが、どの教科においても、下記の例のような評価の拠り所となるものをもって評価します。

専門的知識 等

- ・設問の内容項目について理解しているか

総合的人間力 等

- ・熱意や安心感があるか
- ・説得力のある話しぶりであるか
- ・信頼感があるか

実践的指導力 等

- ・指導のポイントについて気づいているか
- ・生徒の理解度を想定した指導ができているか
- ・生徒にわかりやすく説明しているか

想像力 等

- ・生徒の状況を想像し、その理解度に応じた指導ができるか
- ・生徒のやる気を損なわない配慮があるか
- ・解答した生徒の課題についての示唆や理解している生徒への課題の提示があるか

Q 実技に係る試験を含む模擬授業の内容はどのようなものですか？

A 教科の専門的な指導ができるための実践的な指導力を、実技と生徒を指導する場面を設定した模擬授業で評価します。

令和7年度採用実施教科

保健体育、音楽、美術、家庭

【高等学校教諭志願者「実技試験」の内容（過去例）】

○令和6年度採用（令和5年度実施）

教科	保健体育	音楽	美術	家庭
内容	①陸上運動 （ハードル走） ②器械運動 （マット運動） ③ダンス ④バレーボール、 バスケットボール、 サッカーから1種目	①主専攻実技の演奏 ②弾き歌い ③新曲視唱	①鉛筆写生	①葉巻き卵、 牛奶豆腐の調理 ②手縫い、 ミシン縫い、 刺繍の実技

○令和5年度採用（令和4年度実施）

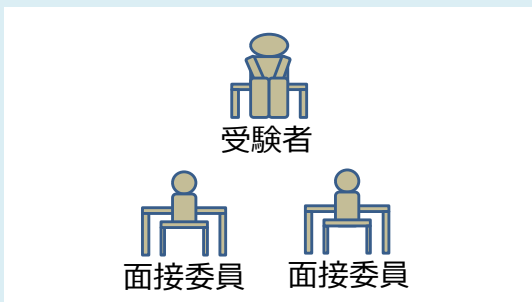
教科	保健体育	音楽	家庭
内容	①陸上運動 ②ダンス ③バレーボール、 バスケットボール、 サッカーから1種目	①主専攻実技の演奏 ②弾き歌い ③新曲視唱	①茶碗蒸しの調理、 指定食材の切り方 ②ハーフパンツの作成

Q どのような人が面接委員や模擬授業試験官になっているのですか？

A “人物”を幅広い視野から見るために、教育委員会以外の方々も面接委員として登用しています。

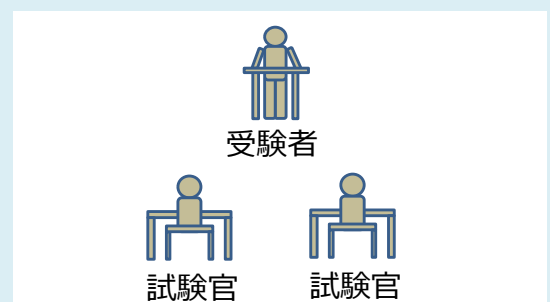
個人・プレゼンテーション面接試験

- ・ 学校の管理職（校長等）
- ・ 民間企業の人事等担当者
- ・ 学校 P T A 役員等経験者
- ・ 知事部局の職員 等



模擬授業試験

- ・ 学校の管理職（教頭等）
- ・ 教育委員会指導主事 等

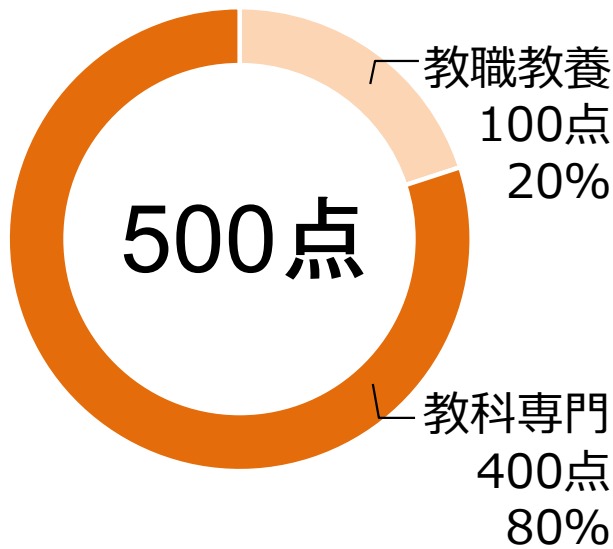


※ 教科、科目により席の配置等は異なります。

Q それぞれの配点割合はどのようになっているのですか？

A 個人面接試験やプレゼンテーション面接試験等を通して“人物重視”という本県の特徴が出るようにしています。

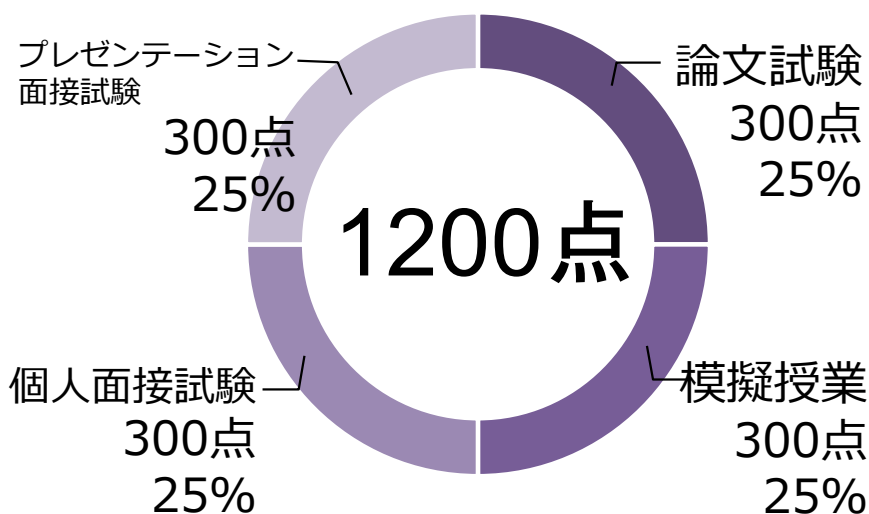
第1次選考試験



筆記試験には、教職教養と教科専門があります。

実施要項に示す資格・特技等を有する人について、申込時に申請があり、かつ要件を満たしている場合は、第1次選考に際して20点を加点します。

第2次選考試験



Q 適性検査はどのように行うのですか？

A 第2次選考試験受験者を対象にWebで実施します。個人面接試験の参考資料とします。

適性検査の流れ

第1次選考試験

6月15日（土）

第1次選考試験
結果通知

7月5日（金）
（予定）

適性検査の実施
（Web）

第2次選考試験

7月21日（土）
22日（日）

第1次選考試験合格者に対し、電子メールで結果通知とあわせて適性検査の受検案内をします。

- ・ 受検URLと受検者IDをお知らせします。
- ・ 受検開始日及び受検終了日をお知らせします。

※受検期間中に必ず実施してください。

※イメージ

検査を実施します。
指示されたID等を入力後、「LOG IN」ボタンを押してください。

ログインID

LOGIN

ログイン後、検査を実施します。

個人面接の参考資料とします。

Q 合否はどのようにして決定されるのですか？

A 公平で透明性の高い採用試験を実施していくために、決定までの過程に次のような工夫を取り入れます。安心して受験してください。



Q 採用後の配置はどのようなになっているのですか？

A 1校目は原則受験した校種に配置されますが、受験した校種以外にも配置されることがあります。

児童生徒の発達段階をトータルにとらえて教育活動を行い、教員としての資質向上を図るため、2校目以降は受験した校種以外の学校等にも計画的に配置されます。

他校種の学校はもちろん、社会教育文化施設や行政機関、大学院、民間企業等で経験を積む機会を幅広く設けています。こういった交流や経験、研修を通じて、新しい視点で児童生徒をとらえることができるようになります。

【高等学校教諭及び特別支援学校教諭の2校目以降の配置例】

- | | |
|---------------|-----------------------|
| ・ 高等学校 | → 中学校 |
| ・ 高等学校 | → 特別支援学校 |
| ・ 特別支援学校 | → 小学校・中学校・義務教育学校・高等学校 |
| ・ 高等学校 | → 他県の高等学校（人事交流） |
| ・ 特別支援学校 | → 他県の特別支援学校（人事交流） |
| ・ 高等学校 | → 博物館、図書館等の社会教育文化施設 |
| ・ 高等学校・特別支援学校 | → 知事部局を含む県の行政機関 |
| ・ 高等学校・特別支援学校 | → 国の行政機関（研修） |
| ・ 高等学校・特別支援学校 | → 大学院や民間企業等（研修） |